

男女共同参画社会づくりのための
佐賀県民意識調査

平成 26 年 10 月

調査主体：佐賀県 暮らし環境本部
男女参画・県民協働課

調査実施機関：株式会社ドミックアルファ

調査ご協力をお願い

この調査は、男女共同参画に関するいろいろな問題について、県民の皆様の率直なお考えや現状などをうかがい、今後よりよい男女共同参画を推進するための基礎資料を得ようとするものです。

そこで、佐賀県内にお住まいの20歳以上の方の中から、無作為に3,000名を抽出した結果、あなた様にこの調査をお願いすることになりました。

お答えいただいた内容は、すべて統計的な数値として処理した上で活用しますので、個人の回答がそのまま発表されることは一切ありません。また、本調査の目的以外に使用することはありませんので率直なご意見をお聞かせください。

なお、集計した調査結果は、後日、佐賀県のホームページ等にて公表する予定にしております。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

5年前に行った「男女共同参画社会づくりのための佐賀県民意識調査」では、調査結果をもとに課題を抽出し、今後の男女共同参画施策の方向性を「佐賀県男女共同参画基本計画2011」としてまとめました。詳細は、佐賀県庁ホームページ>暮らしと教育>市民活動>男女共同参画>計画・条例、現状と施策>「佐賀県男女共同参画基本計画(2011-2015)」(案)についての意見募集結果をご覧ください。

『ご記入上のお願い』

この調査票への記入は、あて名ご本人で記入をお願いします。

この調査票は、全部で20ページです。

回答は、この調査票に直接黒または青のボールペンでお書きください。

回答は、質問ごとの選択項目から、あてはまる番号(1.2.3....)に印をつけてください。

「その他」を選んだ場合は、その内容を具体的に()内にお書きください。

回答数が「3つまで」としている場合は、印の数は1つでも2つでも結構です。

調査票の返送にあたって

回答済みの調査票を同封の返信用封筒に入れ、

11月14日(金)までに郵便ポストへご投函願います。(切手は不要です。)

お問い合わせ先

佐賀県男女参画・県民協働課 男女共同参画担当 大野

(住所) 佐賀市城内1-1-59

(電話) 0952-25-7062

結婚・家庭についておたずねします

配偶者のいる男女に

配偶者のいる方におたずねします。

問 1 - 1 あなたのご家庭では、次にあげるような日常的な事柄は、どなたの役割ですか。

(ア)から(ク)の各項目であてはまるものを1つずつ選んで をつけてください。

	妻・母親・娘(息子の配偶者を含む)の役割	親・娘(息子の配偶者を含む)の役割	どちらかといえば妻・母親・娘(息子の配偶者を含む)の役割	両方同じ程度の役割	どちらかといえば夫・父親・息子(娘の配偶者を含む)の役割	夫・父親・息子(娘の配偶者を含む)の役割	その他(祖父母・兄弟姉妹など)
(ア) 掃除	1	2	3	4	5	6	
(イ) 洗濯	1	2	3	4	5	6	
(ウ) 食事のしたく	1	2	3	4	5	6	
(エ) 食事のあとかたづけ	1	2	3	4	5	6	
(オ) 食料品・日用品の買い物	1	2	3	4	5	6	
(カ) 衣服の出し入れ	1	2	3	4	5	6	
(キ) 日々の家計の管理	1	2	3	4	5	6	
(ク) 財産の管理・運用	1	2	3	4	5	6	

18歳未満のお子さんがある方に

18歳未満のお子さんのいる方におたずねします。

問 1 - 2 あなたのご家庭では次にあげる事柄は、どなたの役割ですか。

次の中から1つ選んで をつけてください。

	妻・母親・娘(息子の配偶者を含む)の役割	親・娘(息子の配偶者を含む)の役割	どちらかといえば妻・母親・娘(息子の配偶者を含む)の役割	両方同じ程度の役割	どちらかといえば夫・父親・息子(娘の配偶者を含む)の役割	夫・父親・息子(娘の配偶者を含む)の役割	その他(祖父母・兄弟姉妹など)
子どもの世話・しつけ	1	2	3	4	5	6	

親（配偶者の親を含む）と同居している方に

親（配偶者の親を含む）と同居している方におたずねします。

問 1 - 3 あなたのご家庭では次にあげる事柄は、どなたの役割ですか。

次の中から1つ選んで をつけてください。

	妻・母親・娘（息子の配偶者を含む）の役割	親・娘（息子の配偶者を含む）の役割	どちらかといえば妻・母親・娘（息子の配偶者を含む）の役割	両方同じ程度の役割	どちらかといえば夫・父親・息子（娘の配偶者を含む）の役割	夫・父親・息子（娘の配偶者を含む）の役割	その他（祖父母・兄弟姉妹など）
親の世話（介護）	1	2	3	4	5	6	

全員に

問 2 次のうち、あなたのご意見に近いものはどれでしょうか。

(ア)から(カ)の各項目であてはまるものを1つずつ選んで をつけてください。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそうは思わない	そうは思わない
(ア) 結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい	1	2	3	4
(イ) 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである	1	2	3	4
(ウ) 女性は結婚したら自分自身のことより、夫や子どもなど家庭を中心に生活した方がよい	1	2	3	4
(エ) 結婚して子どもを産む、産まないの選択は夫婦が決めてよい。	1	2	3	4
(オ) 結婚しても相手に満足できないときは離婚すればよい	1	2	3	4
(カ) 一般に、今の社会では離婚すると女性の方が不利である	1	2	3	4

全員に

職業についておたずねします

問6 あなたは、今職業を持っていますか（パート、アルバイト、家業の手伝いも含みます。ただし、学生アルバイトは含みません。）。次の中から1つ選んで をつけてください。

1 職業を持っている
2 以前、職業を持っていたが、今は職業を持っていない
3 今まで職業を持ったことはない

1 を選ばれた方
(女性も男性も)
問6 - 1,問6 - 2 と問7以降へ

2 又は 3 を選ばれた方
女性 は 問6 - 3 以降へ進んでください。
男性 は 問7 以降へ進んでください。

職業を持っている男女に

問6 - 1 あなたの職業は、次のどれにあたりますか。1 ~ 13のうち1つ選んで をつけてください。 出産休暇や育児休業中の方も、働いているものとお考えください。

自営業者 (会社経営者含む)	1 農林水産業 2 商工サービス業(各種卸・小売店、飲食店等サービス業) 3 自由業(開業医、弁護士等)
家族従業者	4 農林水産業 5 商工サービス業(各種卸・小売店、飲食店等サービス業) 6 自由業(開業医、弁護士等)
雇 用 者	7 管理職 8 専門技術職 9 事務職 10 労務職
無 職	11 主婦・主夫 12 学生 13 その他の無職

雇用者の7 ~ 10にあたる場合は、下の欄の1 ~ 4のうち1つ選んで をつけてください

雇用形態は	1 正社員 2 短時間勤務正社員 3 非正規社員 (派遣・契約社員・パート・アルバイトなど) 4 その他 具体的にお書きください []
-------	---

職業を持っている男女に

問 6 - 2 あなたが現在職業を持っているのはどういう理由からですか。

次の中から主な理由を 2つまで選んで をつけてください。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1 家業だから | 8 自分の能力、技術、資格を生かしたいから |
| 2 生計を維持する必要があるから | 9 社会に役立ちたいから |
| 3 家計を補助する必要があるから | 10 生きがいを得たいから |
| 4 住宅ローンや借金を返す必要があるから | 11 働くのは人間として当たり前だから |
| 5 将来に備えて貯蓄する必要があるから | 12 仕事が好きだから |
| 6 経済的に自立する必要があるから | 13 時間に余裕があるから |
| 7 自分の自由になるお金が欲しいから | 14 その他 具体的にお書きください |

[]

職業を持たない女性に

次の問 6 - 3 から問 6 - 4 - 2 までの質問は、職業を持たない女性の方におたずねします。

問 6 - 3 あなたは、今職業を持っていないのは、どのような理由からですか。

次の中から主な理由を 2つまで選んで をつけてください。

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| 1 主婦や母親は家庭にいるのがよいから | 8 自分に適した仕事がないから |
| 2 家事も立派な職業だから | 9 働く場所や仕事がないから |
| 3 年をとったから。退職したから | 10 結婚、育児に会社の理解が得られなかったから |
| 4 生活に困らないから | 11 特に理由はない |
| 5 自分の健康状態が思わしくないから | 12 その他 具体的にお書きください |
| 6 家事・育児との両立が困難だから | [] |
| 7 病人や老親などの世話（介護）があるから | |

職業を持たない女性に

問 6 - 4 あなたは今後、職業を持つことについてどう思いますか。

次の中から 1つ選んで をつけてください。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 今求職活動をしている | 3 職業を持つつもりはない |
| 2 そのうち職業を持つつもり | ▶ 問 7 へお進みください |

▶ 問 6-4-1、問 6-4-2 へお進みください

問 6 - 4 で 1 または 2 と 答えた方

問 6 - 4 - 1 あなたが職業を持つ場合には、どのような点を重視して仕事を選びますか。
次の中から主なものを 2 つまで選んで をつけてください。

- | | |
|-----------------------------------|--------------------|
| 1 能力や技術、資格が発揮できる | 7 簡単にできる仕事である |
| 2 収入がよい | 8 家庭生活と両立できる |
| 3 勤務時間が自分の生活に合っている | 9 地元である |
| 4 各種社会保険や厚生施設が整っている | 10 特にない |
| 5 通勤に便利である | 11 その他 具体的にお書きください |
| 6 会社の経営と雇用上の身分が安定して
いて、長く勤められる | [] |

問 6 - 4 で 1 または 2 と 答えた方

問 6 - 4 - 2 あなたがもし職業を持つとすれば、どのような形態が望ましいと思いますか。
次の中から 1 つ選んで をつけてください。

- | | |
|--------------------------------------|----------------------|
| 1 事業主（自分で経営） | 5 家業（お店や農林水産業など）の手伝い |
| 2 正社員 | 6 その他 具体的にお書きください |
| 3 短時間勤務正社員 | [] |
| 4 非正規社員
（派遣・契約社員・パート・
アルバイトなど） | |

全員に

問 7 あなたは、女性が職業を持つことについて、どう思いますか。
次の中から 1 つ選んで をつけてください。

- | | |
|--|--------------------|
| 1 ずっと職業を持っている方がよい | → 問 8 へお進みください |
| 2 結婚するまでは職業を持ち、あとは持たない方がよい | |
| 3 子どもができるまで職業を持ち、あとは持たない方がよい | |
| 4 子どもができたなら職業を中断し、子どもに手がかからなくなって再び持つ方がよい | |
| 5 ずっと職業を持たない方がよい | |
| 6 わからない | [] → 問 8 へお進みください |
| 7 その他（具体的にお書きください） | |

→ 問 7 - 1 へお進みください

全員に

問 11 あなたの生活の中での「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」の現状について、最も近いものを次の中から1つ選んでをつけてください。

- 1 「仕事」を優先している
- 2 「家庭生活」を優先している
- 3 「地域・個人の生活」を優先している
- 4 「仕事」と「家庭生活」を同じくらい優先している
- 5 「仕事」と「地域・個人の生活」を同じくらい優先している
- 6 「家庭生活」と「地域・個人の生活」を同じくらい優先している
- 7 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」を同じくらい優先している
- 8 わからない

全員に

問 12 生活の中での「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」の優先度について、あなたの考えに最も近いものを次の中から1つ選んでをつけてください。

- 1 「仕事」を優先したい
- 2 「家庭生活」を優先したい
- 3 「地域・個人の生活」を優先したい
- 4 「仕事」と「家庭生活」を同じくらい優先したい
- 5 「仕事」と「地域・個人の生活」を同じくらい優先したい
- 6 「家庭生活」と「地域・個人の生活」を同じくらい優先したい
- 7 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」を同じくらい優先したい
- 8 わからない

全員に

問 13 一般的に、男女が共に仕事と生活の調和を実現していくためには、どのような条件が必要だと思いますか。次の中から主なものを3つまで選んでをつけてください。

- 1 職場で女性が男性と同様にスキルアップ 1 できる環境づくり
- 2 給与等の男女間格差の解消
- 3 長時間労働の解消
- 4 育児休業・介護休業制度を利用できる職場環境づくり
- 5 育児休業・介護休業中の賃金その他の充実
- 6 保育サービス（施設の充実、病後時保育、放課後児童クラブ）等の向上
- 7 出産・育児・介護等の理由で退職した職員の再雇用制度の導入
- 8 在宅勤務やフレックスタイム制度 2 など、柔軟な勤務制度の導入
- 9 女性が働くことへの家族や職場の理解と協力
- 10 男性が家事や育児を行うことに対する職場や周囲の理解と協力
- 11 わからない
- 12 その他（具体的にお書きください：)

- 1 スキルアップ・・・技術等の向上
- 2 フレックスタイム制度・・・時間差出勤

男女の人権等についておたずねします

問 14 あなたはこれまでに、配偶者や恋人から、次のようなことをされた経験がありますか。

次の(ア)から(コ)の各項目であてはまるものを 1つずつ選んで をつけてください。

	週に1回以上	月に数回程度	年に数回程度	まったくない
(ア) 命の危険を感じるぐらいの暴力を受けた -	1	2	3	4
(イ) 医師の治療が必要となる程度の暴力を受けた -	1	2	3	4
(ウ) 医師の治療が必要とならない程度の暴力を受けた	1	2	3	4
(エ) いやがっているのに性的な行為を強要された	1	2	3	4
(オ) 見たくないのにポルノビデオ・雑誌を見せられた	1	2	3	4
(カ) 何を言っても無視され続けた	1	2	3	4
(キ) 交友関係や電話を細かく監視された	1	2	3	4
(ク) 「誰のおかげで生活できるんだ」とか「甲斐性なし」と言われた	1	2	3	4
(ケ) 大声でどなられたり、暴言を吐かれた	1	2	3	4
(コ) 生活費を渡さないなど、経済的におさえつけられた	1	2	3	4

問 14 でひとつでも「週に1回以上」「月に数回程度」「年に数回程度」と答えた方に

問 15 そのとき誰かに相談しましたか。次の中から 1つ選んで をつけてください

1 相談した

2 相談しなかった

1 を選ばれた方 問16へ

2 を選ばれた方 問17へ

問15で相談したと答えた方に

問 16 その時の相談先はどちらでしたか。次の中からあてはまるもの全てにをつけてください。(電話・面談いずれでも)

- 1 アバンセ
- 2 婦人相談所
- 3 法テラス
- 4 警察
- 5 法務局
- 6 県の保健福祉事務所
- 7 市の福祉事務所
- 8 市町の一般相談窓口
- 9 民間の相談機関(特定非営利活動法人被害者支援ネットワーク佐賀VOISS等)
- 10 性暴力救済センター・さが(さが mirai)
- 11 医療機関(病院・診療所)
- 12 家族
- 13 友人
- 14 その他(具体的にお書きください:)

問15で相談しなかったと答えた方に

問 17 相談しなかった理由は次のうちどれですか。

次の中からあてはまるもの全てにをつけてください。

- 1 相談するほどのことではないと思った
- 2 自分にも悪いところがあった
- 3 自分が我慢すれば、何とかやっていけると思った
- 4 相談しても無駄だと思った
- 5 世間体が悪い、恥ずかしいと思った
- 6 相手の行為が愛情表現だと思った
- 7 どこに(誰に)相談してよいかわからなかった
- 8 相談したことが分かった時の仕返しが怖い
- 9 相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思ったから
- 10 その他(具体的にお書きください:)

全員に

佐賀県立男女共同参画センター「アバンセ」についておたずねします

問 20 あなたは、佐賀市にある県立男女共同参画センター「アバンセ」を利用されたことがありますか。次の中から1つ選んで をつけてください。

- | | | | |
|------------|-------------|--------------------|--------|
| 1 よく利用している | 2 利用したことがある | 3 知っているが、利用したことはない | 4 知らない |
|------------|-------------|--------------------|--------|

問 20 で 1 又は 2 と答えた方に

問 20 - 1 ここ1年以内に、どのくらい利用されたことがありますか。

- | | |
|---|---------|
| 1 | 10回以上 |
| 2 | 5～9回 |
| 3 | 1～4回 |
| 4 | 利用していない |

問 20 - 2 どのようなことで利用されましたか。次の中からあてはまるもの全てにをつけてください。

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| 1 男女共同参画に関するセミナー・講演会への参加 | 5 女性のための総合相談 |
| 2 生涯学習に関するセミナー・講演会への参加 | 6 男性のための総合相談 |
| 3 自らのグループの活動（会議開催など） | 7 視聴覚ライブラリーの利用 |
| 4 図書・資料の閲覧 | 8 消費生活相談 |
| | 9 放送大学の利用 |
| | 10 その他 具体的にお書きください |
| | () |

全員に

問 21 男女共同参画の拠点施設として、県立男女共同参画センター「アバンセ」にどのような役割を期待しますか。次の中からあてはまるもの全てにをつけてください。

- | |
|----------------------------------|
| 1 各種セミナーや講演会などの開催 |
| 2 地域に出向いて行うセミナー、講演会などの開催 |
| 3 地域での活動、グループ活動の核となる人材の育成 |
| 4 女性団体やCSO などへの活動支援、ネットワークづくりの充実 |
| 5 女性に関わるいろいろな問題についての相談 |
| 6 男性に関わるいろいろな問題についての相談 |
| 7 男女共同参画についての必要な情報の収集と提供 |
| 8 男女共同参画に関する調査・研究の充実 |
| 9 女性の再就職やキャリアアップなどを支援するための講座の開催 |
| 10 その他（具体的にお書きください） |
| () |

CSOとは：Civil Society Organizations(市民社会組織)の略で、NPO法人、市民活動・ボランティア団体に限らず、婦人会、老人会、PTAといった組織・団体も含めて「CSO」と呼称しています。

全員に

男女共同参画社会についておたずねします

問 22 あなたは、男女共同参画社会の実現へ向けての関連用語をご存知ですか。

(ア) から (コ) の各項目で見たり聞いたりしたことがあるもの全てに をつけてください。

(ア) 男女共同参画社会基本法	
(イ) 男女雇用機会均等法	
(ウ) DV防止法	
(エ) 女子差別撤廃条約	
(オ) ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)	
(カ) ポジティブ・アクション(積極的改善措置)	
(キ) ジェンダー(社会的性差)	
(ク) 佐賀県男女共同参画推進条例	
(ケ) 佐賀県男女共同参画基本計画	
(コ) 佐賀県DV総合対策センター	
(サ) 見たり聞いたりしたことはない	

全員に

問 23 あなたは、次にあげるような分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか。

(ア) から (キ) の各項目であてはまるものを1つずつ選んで をつけてください。

	女性の方が優遇されている	女性の方が優遇されている	平等	男性の方が優遇されている	男性の方が優遇されている	わからない
(ア) 家庭生活	1	2	3	4	5	6
(イ) 職場	1	2	3	4	5	6
(ウ) 学校教育の場	1	2	3	4	5	6
(エ) 地域活動・社会活動の場	1	2	3	4	5	6
(オ) 政治の場	1	2	3	4	5	6
(カ) 法律や制度の上	1	2	3	4	5	6
(キ) 社会通念・慣習・しきたりなど	1	2	3	4	5	6

**【全員に】最後にあなたご自身のことについて
おたずねします**

(あてはまる番号を で囲んでください。)

F1 あなたの性別は (は1つ)

1 女性	2 男性
------	------

F2 あなたの年齢は (は1つ)

1 20歳代	3 40歳代	5 60歳代
2 30歳代	4 50歳代	6 70歳代以上

F3 配偶者がいらっしゃいますか 事実婚を含む (は1つ)

1 配偶者あり
2 配偶者と離別・死別
3 未婚

▶ F4 (F3で「1.配偶者あり」)に を付けた方のみお答えください。)

あなたの配偶者の職業は、次のどれにあたりますか。1～13のうち1つ選んで をつけてください。 出産休暇や育児休業中の方も、働いているものとお考えください。

自営業者 (会社経営者含む)	1 農林水産業 2 商工サービス業(各種卸・小売店、飲食店等サービス業) 3 自由業(開業医、弁護士等)
家族従業者	4 農林水産業 5 商工サービス業(各種卸・小売店、飲食店等サービス業) 6 自由業(開業医、弁護士等)
雇 用 者	7 管理職 8 専門技術職 9 事務職 10 労務職
無 職	11 主婦・主夫 12 学生 13 その他の無職

雇用者の7～10にあたる場合は、下の欄の1～4のうち1つ選んで をつけてください

雇用形態は	1 正社員 2 短時間勤務正社員 3 非正規社員 (派遣・契約社員・パート・アルバイトなど) 4 その他 具体的にお書きください []
-------	---

